



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば 「コロナ対策」 **監事 石田紘三**

突如現れた強烈な新型コロナウイルス、世界中であつという間に各所にパンデミックスを起こした。5月末現在、世界で感染者約600万人、死者約37万人と言われており、未だに増え続けている。巧妙で且つ強い感染力を持つウイルスへの対応は各国で質・量的なものは異なるものの、PCR検査による感染者の隔離、医療施設・技術の充実等となる。決定的な治療薬、ワクチンがない現在、対策としては感染を防ぐことであり、人と人との接触を少なくするしかない。

これの方策は日本の場合は他国と大きく違っていた。諸外国のようなロックアウト方式は取らず(取れず)外出、業務・公演の自粛要請としてきた。ここ約2か月、緊急事態宣言もなされ、新しい生活様式も出来てきた。自身、外出は極力避け自宅から一步も外へ出なかった日も何回か経験した。飲み会、マージャンもこの2ヶ月余ゼロである。

この巣ごもり作戦がすべてでは勿論ないであろうが「奇妙に成功」し世界各国が不思議がるほど日本は感染者・死者を少なく抑えることが出来た(感染者・約17,000人、死者・約900人)。日本人の生活様式、清潔習慣、真面目さ等が要因であろうとも言われている。自粛警察さえ出てきた。一方、IT、AI技術の実用化、テレワーク、Web会議などの活用もなされ、SEFにおいては理事会、会計監査、事業部会等もWebでこなせることを体得した。

何とか第一波は超えてきたように思える。しかし第二波、第三波はさらに厳しいことも予想されており、これにどう対処しどう抑えるか、経済の復活をいかにして成し遂げるか、日本の真価を問われることとなろう。第二波はもうすぐそこに来ている。

5月度理事会より (第200回 5月20日) **事務局**

5月度理事会も新型コロナウイルスの影響でWEBでのオンライン開催とした。その結果は;	8. 総会後の東京都への届出資料	→可決承認	
1. 18期(2019年度)期末監査報告	→報告了承	9. 2020年6月度会員交流会の資料作成依頼	→可決承認
2. 準会員の退会—大山敏雄氏	→報告了承	10. 「SEF 受託業務収入配分規定」見直し	→継続審議
3. 18期決算事業報告及び19期事業計画書	→報告了承	11. 健康長寿実現推進機構との業務協力関係の構築	→可決承認
4. 第18回通常総会案内状	→報告了承	12. 7月号以降の「SEF たより」執筆者案	→可決承認
5. 第18回通常総会資料	→報告了承	13. サクラインターナショナル社への協力会社登録	→可決承認
6. 19期予算案	→可決承認	14. 総会後の挨拶状発送先	→継続審議
7. 第18回通常総会議事要領	→可決承認	15. 月次仕訳・振込み件数の削減・平準化策	→可決承認

事業報告 (業務支援事業部 事業統括) **担当理事 任田典平**

18期(2019年度)の事業収入は対予算比66.7%で達成度合は低調でした。大物案件の期中での支援終了の影響がありましたが、本質的な要因は以下の通りと考えています。① 案件開拓の営業活動そのものが不足、またアプローチするも企業側の賛同が得られなかった。② 産業分野で進展するデジタル技術適用への対応ができなかった。

19期(2020年度)にはCOVID-19感染の影響で厳しい状況が続きますが、先期実績と同レベルの予算達成を目指して以下の施策に取り組む計画をしています。計画を達成すると共にSEFのプレゼンス向上に向けて会員の皆様のご協力をお願いします。① 顧客企業が抱えているニーズ、課題を踏まえた提案型の営業活動を深化する。② 現在活動している「AI・IoT事業化研究会」活動で作成する冊子(「AI・IoTの進め方」、「AI・IoT事例集」等)を活用して導入のためのPR活動に取り組む。③ 営業会議(隔月開催)及び事業支援部会にて、候補案件に対して課題、アプローチ方法及び取組み体制等を議論・立案し実行体制を強化する。

SEFサロン (第116回案内) **担当理事 白崎善宏**

新型コロナウイルスの感染防止について、5月25日に緊急事態宣言は全面解除されましたが、3月18日、5月20日に引き続き7月22日SEFサロンは延期といたします。参加者に高齢者も多いこと、現在のSEFサロンの運営方式はいわゆる3蜜状況であることを勘案して決めた次第ですので、どうぞご了承ください。9月のサロンは講師を何方にお願いするか、現在の運営方針でよいかを含め検討し、お知らせいたします。

5月度会員動向 **事務局**

会員入退会 なし	5月末日現在の会員数 正会員：27名、準会員：43名、賛助会員：5社
-------------	---------------------------------------